

【令和6年度下期 顕彰先一覧 8先】

助成先名	業種	助成事由
(株)イナミ 《最優秀賞》	眼科用医療器機器具製造卸売業	培養ヒト角膜内皮細胞移植による角膜内皮再生医療に関わる手術器具「SKデスメ膜ポリリッシャー」の開発。様々な課題の多い角膜移植をせずに細胞移植による再生医療を可能にした手術器具。本製品一本で既存の角膜内皮を1ミリ以下単位で削り取り、内皮細胞を注入し移植することにより角膜内皮再生医療が現実となったもの。平成28年度から治験に入り、令和6年6月から販売開始。医学教授や眼科医とコラボレートした手術器具製造開発を得意とする当社に長年協力関係にあった京都府立医科大学名誉教授の木下教授が器具開発を要請、度重なる治験を経てようやく製品化に至ったもの。角膜内皮細胞を取り出し増殖させ移植することで①ドナーから1角膜だったものを約100個以上の細胞増殖培養することで、より多くの患者を救える②手術時間も約1時間から約5分と患者と医者との負担軽減となるなど画期的な手術を可能とする器具である。
パールヨット(株)	工業用ミシン糸製造・販売	「想いをつなぐこだわりの糸」。当社は、工業用スレン染色を取り扱う世界only Oneの企業であります。「ずっと変わらざるきれいな色であるように」との想いから保管状況が良ければ半永久的に色が落ちないといわれるスレン染色を始めたもの。工業用ミシン糸を専業としていたが、コロナによる巣ごもり需要により個人で刺繍を始める人が多かったことから、当社の1階を改装して「カフェラボ」を開業、刺繍カフェとラボを運営することにより、学生、起業する方、一般の方でも気軽に工業用刺繍に触れられる機会を作り、当社の認知度向上と新規顧客の創出を目標に、BtoBに加え今までにない顧客層（BtoC）の取り込みをはかったもの。年間に数件だった個人層からの問い合わせが、今ではほぼ毎日問い合わせが来るようになり、芸大生が「カフェラボ」で制作した刺繍で個展を開催するなど、刺繍を通じたイベントが開催されているもの。
(株)N sketch	システムデザイン	簡単クラウド在庫管理サービス「nanco」の開発。「誰でもすぐ使える操作性」、「運用の手軽さ」、「導入費用の安さ」を兼ね備えたwebアプリとスマートフォンアプリからのクラウド在庫管理サービス。どこでも手軽に商品を登録、在庫管理・更新することで、現場での在庫管理や棚卸にかかる時間を削減でき、だれでも使いやすいUI/UXデザインや初期費用ゼロの定額制サービスにより、小規模事業者でも手軽に導入が可能となるもの。本商品の開発に至った経緯は、当社代表者の妻がアパレル事業を行っており、少ない従業員で運営、慢性的な人手不足から営業活動に割く時間を確保したいとの思いから開発に至ったもの。2023年度グッドデザイン賞受賞、2024年5月よりサービス開始、現在までに約100ユーザー（無料ユーザー含む）が利用中。スタンダードプラン月額5,980円
マリン・サイエンス(株)	その他の畜産物・水産物卸売業	ゲル化剤製剤（MCG-5GP）の開発。解凍時の離水を低減、解凍後もおいしさをそのままに。飲食業界の課題である商品解凍後の離水により温度変化が起こり、うま味が劣化してしまうことに着目し、離水量を大幅に改善することができるゲル化剤製剤（MCG-5GP）を自社製品として開発。本商品を利用することにより、解凍時の離水を低減、解凍後もおいしさを維持することが可能、流通時の冷蔵保存で出荷する冷凍チルド対応が可能になりフードロスに貢献すると期待されている。 2023年6月頃に開発開始。 2024年5月、東京ビッグサイト「ififa JAPAN 2024 第29回国際食品素材・添加物会議」出展 2024年6月頃販売開始、懐すかいらーく、ふりふりふーりーへ販売している。
(株)葱善	野菜卸売業	伝統野菜「千住ねぎ」の普及、食育活動を行っているもの。当社は創業明治18年のねぎ専門問屋。江戸時代初期から受け継がれる伝統野菜「千住ねぎ」の生産農家は1%未満となり、固定種の衰退を危惧し30年ほど前栽培方法の研究を行い、2007年より契約農家での栽培を開始、オリジナルブランド「江戸千住葱」として販売を開始したもの。知名度向上を図り伝統の味・食の重要性を守ると同時に、地元小学校敷地内にて栽培も行い、台東区給食などを通じ食育活動もしているもの。2007年より契約農家での栽培開始以降、各種メディアに取り上げられ知名度が向上した。ポップアップ店舗の出店、飲食店他とのコラボ企画、レシピの公開、2021年度より加工品などを含め週に2日小売販売を開始、売り上げは増加傾向となっている。 R4年 224百万円 R5年 284百万円 R6年 293百万円
(株)久保柳商店	皮革販売	日本各地の職人の「手技」を纏うレザーブランド「te saho」。天然染料を用いた日本の伝統的な染色技術をはじめ、異素材の組合せなど、各地の職人の手技と、久保柳商店による長年の経験を活かし、厳選された革を融合し日本ならではの「japanese rether」を生み出したもの。2020年より日本特有の伝統技法などを落とし込んだ素材展開を広げ、唯一無二の個性を持つレザーブランドの企画を開始。2023年2月の「ギフトショー」で新事業のブランドとして発表したもの。メディア日経MDほかに取り上げられたことから、現在は4社にECサイトと契約、他の素材販売会社5社と契約するなど、売り上げは増加傾向にある。コロナ禍による生活様式の変化や海外からの安価な商品の輸入が増加し、規模は縮小傾向となっているも、日本の伝統的な染色技法と異素材の組合せ、各地の職人の手技と久保柳商店の長年の経験を活かし「te saho」を立ち上げたもの。
果実クラフト(株)	果実加工品卸売業	廃棄処分となる国内産地のブランド果実を活かしたこだわりのビューレの開発。平成29年創業より規格外・余剰生産物を活かしたこだわりの果実ビューレを、保存料・着色料・香料・砂糖などを使用せず、完全無添加にて製造。冷凍ビューレとすることで保存性・汎用性の高い商品展開を可能としているもの。BtoBでは業務用として一斗缶サイズの納品にも対応。BtoCでは小分け可能なオリジナルパッケージを作成し、ネット販売も行っている。代表者は東京農業大学を卒業し、食品会社2社を経験、そこで各地農業従事者との人脈を構築し、本商品の開発に至ったもの。本商品を使用しているお菓子メーカーは、木村屋総本店・不二家・山崎製パン・榮太郎總本舗・大手コンビニスイーツや洋菓子店、カフェなど多数採用されているもの。当社の高品質かつ食品ロス削減といった社会的意義を持つ商品性、代表者の新たな分野への挑戦性から今後期待の持てる企業。
プロモツール(株)	香料製造業	ミクロンミスト芳香器「セントFOREST」の開発。本機は放香力（香の拡散力）、香の自由度、静音性にこだわった業務用アロマディフューザー。映画「チャーリーとチョコレート工場」の試写会でチョコレートの香を漂わせる空間演出が高い評価となったもの。オリジナルの香を調香師と開発、香の変更が容易にしてほしい、より広範囲に長時間噴霧してほしいなどの要望により、本機の開発に至ったもの。2022年11月に販売開始、現在は日本航空の日本国内全ラウンジでの取扱いやグランドニッコー東京台場、東京ヴェルディのVIPルームなど一流企業に導入している。ミストの平均粒径5〜10ミクロンと細かい霧で、消臭、除菌抗菌にも最適で人にも設備にも優しい仕様となっているもの。また、空間の規模に合わせて、噴霧量の設定が可能であり、香の拡散も自在に変更ができる商品。